



沖縄県の県章

外円は海洋を表し、白い部分はローマ字の「O」（オー）で沖縄を表現するとともに人の和を強調しています。
また、内円は動的に、そしてグローバルに伸びゆく県の発展性を象徴し、いわば「海洋」「平和」「発展」のシンボルです。



県花 デイゴ

マメ科の落葉大喬木で原産はインドです。小枝の先端から花枝に総状花序をなし、深紅色で燃えたつように美しい花が3月から5月頃に咲きます。また幹材は、琉球漆器の材料として用いられています。



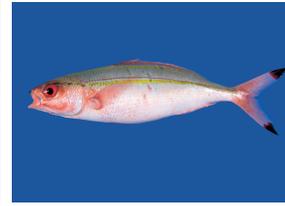
県木 リュウキュウマツ

世界的にも沖縄独自のもので枝ぶりも美しく、年を経るにしたがって樹冠が広がり、木の高さは15mにも達します。街路樹、風致樹、盆栽、防風林として広く利用されています。



県鳥 ノグテゲラ

世界に類似したものがまったくいない沖縄島特産の珍鳥で、国の特別天然記念物に指定されています。沖縄本島北部山地にのみ生息する稀な種類の一属一種の鳥です。



県魚 タカサゴ

(方言名 = グルクン)
色彩豊かな25cm前後の美しい魚で、熱帯性で沖縄からインド洋にかけて分布しています。沖縄では数少ない大衆魚として広く県民の食卓で親しまれています。



県蝶 オオゴマダラ

タテハチョウ科の蝶で日本では最大種の1つです。白地に黒い斑模様でゆっくり優雅に飛ぶのが特徴です。黄金のさなぎとともに県民によく知られ、親しまれています。

資料：沖縄県広報課、県森林管理課、県水産課

位置

沖縄県庁



沖縄県は、日本の南西部に位置し、九州と台湾の間に弓なりにつらなる琉球弧に属し、総面積約2,282km²（令和3年10月1日現在）で沖縄島、宮古島、石垣島及び西表島の四つの主島に伊平屋島、伊是名島、久米島、北大東島、南大東島、伊良部島、波照間島、与那国島、慶良間列島などの島しょからなっています。

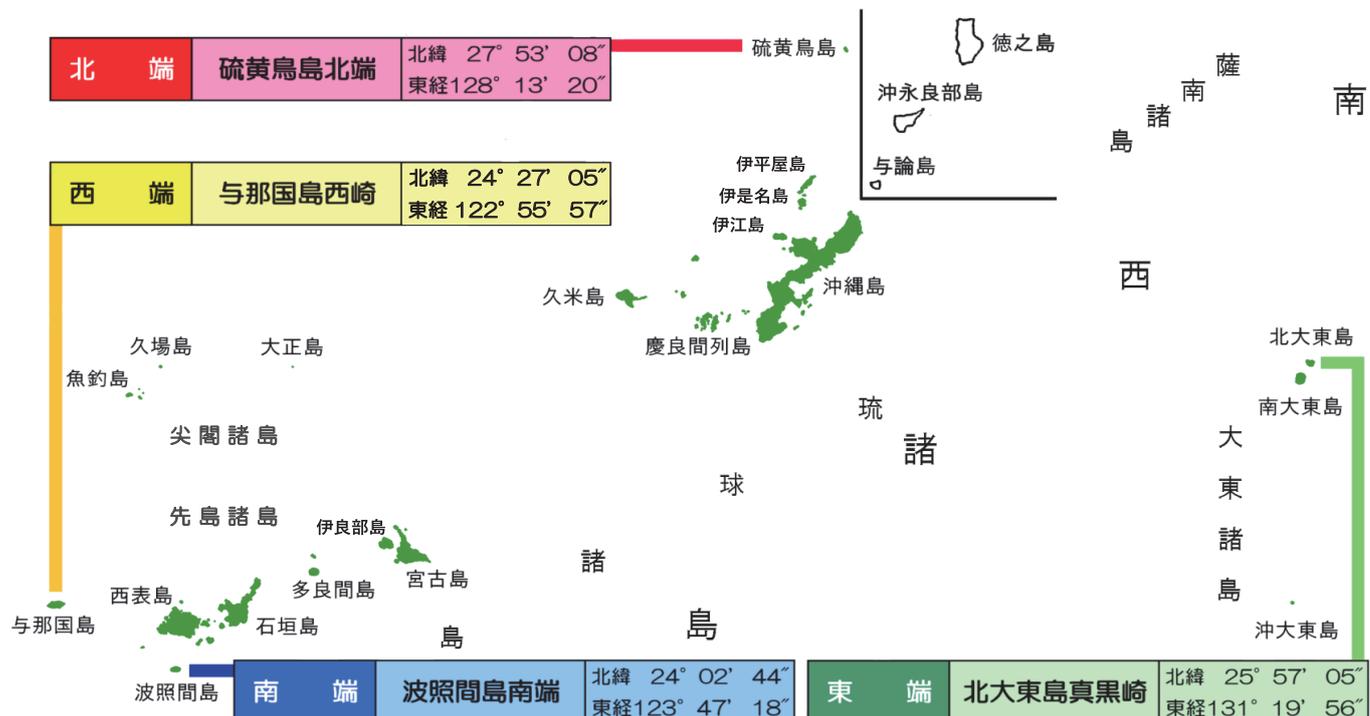
【沖縄県庁の所在地】

地番： 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号

北緯： 26° 12' 45" 東経： 127° 40' 52"

資料：国土地理院、県管財課

沖縄県の東西南北端点の経度緯度



資料：国土地理院、沖縄県土地対策課